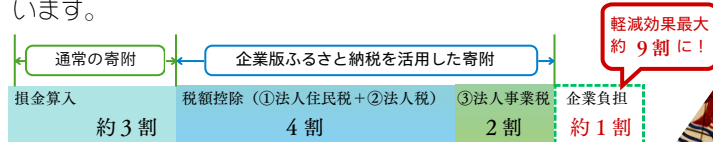


企業版ふるさと納税とは

企業版ふるさと納税（地方創生応援税制）は、国が認定した地方公共団体の地方創生の取組に対して企業が寄附を行った場合に、法人関係税を税額控除する仕組みです。

通常の寄附における損金算入による軽減効果（寄附額の約3割）と合わせて、税額控除（寄附額の最大6割）により最大で寄附額の約9割が軽減され、実質的な企業の負担が寄附額の約1割まで圧縮されます。

みよし市では、地方創生に関連する事業への活用のため企業（みよし市外に本社がある企業に限る）からの企業版ふるさと納税（地方創生応援税制）による寄附を募集しています。



— 例 —

100万円寄附すると、最大で約90万円の法人関係税（法人住民税、法人事業税、法人税）が軽減されます。

- ①法人住民税 寄附額の4割を税額控除（法人住民税法人税割額の20%が上限）
- ②法人税 法人住民税の控除額が寄附額の4割に達しない場合、その残額を税額控除（ただし、寄附額の1割を限度とし、法人税額の5%が上限）
- ③法人事業税 寄附額の2割を税額控除（法人事業税額の20%が上限）

留意事項

- ・本制度を活用してみよし市へ寄附ができるのは、みよし市外に本社がある企業です。
- ・1回当たり10万円以上の寄附が対象となります。
- ・寄附を行うことの代償として経済的な利益を受けることは禁止されています。
- ・寄附者が、暴力団その他反社会的勢力と密接な関係を有する者である場合、寄附の申し込みをお断りし、または收受した寄附金を返還いたします。

みよし市 企画部 企画政策課

TEL : 0561-32-8005 FAX : 0561-76-5021

〒470-0295 愛知県みよし市三好町小坂50番地



みよし市 企業版ふるさと納税

対象事業例

ここでは「みよし市まち・ひと・しごと創生推進計画」に位置づけている主な事業を掲載しています。各基本目標のその他の事業については、右の二次元コードからご確認ください。



対象事業一覧

基本目標1 安心して子育てできるまちづくり

結婚を希望する人が安心して結婚・出産でき、楽しんで子育てできる環境づくりに取り組みます。

子育て支援事業



結婚を希望する若者へのサポート、共働き世帯にも対応した支援や出産に対する支援の充実などにより、安心して子どもを産み、子育てできる環境づくりを進めます。

事業例

- ・子育て見守り訪問事業
- ・産後ドゥーラ初回利用助成事業 等

教育環境整備事業



ICTなどのデジタル技術の活用や新しい生活様式を踏まえ、心豊かなこどもの育成を目指し、魅力ある学校づくり・良好な教育環境の整備を進めます。

事業例

- ・悩み相談アプリ導入事業
- ・中学校校外水泳授業実施事業 等

基本目標2 魅力的で活力があふれるまちづくり

食文化や郷土を愛し、市民一人一人が、わがまちに誇りと愛着をもてる環境づくりに取り組みます。

生涯学習推進事業

さまざまな講座などを通して、市民一人一人が食文化や郷土をより理解し、多様な場において活躍できるまちづくりを進めます。

事業例

- ・みよし音楽祭開催事業
- ・みよし悠学力レッジ講座運営事業 等



環境関連事業

自然の保全・共生を図り、豊かな自然環境を次世代に継承するため、エコエネルギー等を活用し持続可能な環境・社会づくりを推進します。

事業例

- ・脱炭素プラットフォーム運営事業
- ・エコエネルギー促進事業 等



基本目標3 生き生きと暮らせるまちづくり

住み慣れた地域で、健康で生き生きと暮らせる環境づくりに取り組みます。

介護医療等推進事業



住み慣れた地域で、市民一人一人が生涯を通して健康で生き生きと暮らせる健康づくりの支援および介護予防活動などを進めます。

事業例

- ・重層的支援体制整備事業
- ・医療的ケア児在宅レスパイト事業 等

防災対策事業



南海トラフ地震などの大規模災害に備え、災害に強いまちづくりを行います。災害発生時の避難生活を支援するために、施設や設備の管理などを行います。

事業例

- ・防災情報メール配信業務
- ・交通安全対策工事事業 等

PICK UP!

ペロブスカイト太陽電池 実証事業

令和8(2026)年4月に開園した城山保育園に次世代型太陽電池として期待されるペロブスカイト太陽電池を実証的に設置し、発電した再生可能エネルギー100%の電力を、建物照明及び熱中症対策としてのドライミストに活用します。これにより、気候変動対策の軸である緩和策と適応策を同時に実現する次世代モデル施設の構築を図ります。

城山保育園 設置予定図



PSC設置予定箇所 (倉庫南壁面)

PICK UP!

燃料電池自動車トラック 水素燃料費補助事業

みよし市では、物流分野の脱炭素化と水素エネルギーの需要拡大を目的に、燃料電池自動車 (FCV) トラックの運用に伴う水素燃料購入費の一部を補助する事業を実施します。対象は、市の補助金を活用してFCVトラックを導入した市内事業者で、補助単価は480円/kg・上限140万円/台。

水素を活用したクリーンな物流の実現に向け、積極的な導入を応援します。



※寄附事業の詳細については、企画政策課(裏面)までお問い合わせください。

寄附の流れ

ご相談・お申出

寄附の対象事業や寄附額を決定後、寄附申出書をご提出いただけます。

ご寄附

本市が発行する納付書により、みよし市指定金融機関でお振り込みいただけます。入金確認後、受領証を発行いたします。

税申告のお手続き

受領証を基に、税務署で税申告の手続きをお願いいたします。

ベネフィット

10万円以上の寄附

1. 市のホームページ、SNSなどで企業名を掲載します。

50万円以上の寄附

2. 上記1に加えて、感謝状を贈呈します。

100万円以上の寄附

上記1・2に加えて、広報みよしで企業の取り組みなどを紹介します。

寄附のメリット

社会貢献
SDGs

企業
PR

みよし市との
パートナー
シップ